

宮城県名取北高校野球部

～思いの強さが道を拓く～



活動方針

◇名取北高校野球部は次のことを活動方針とし、選手が主体的に「明るく」「真剣」に「甲子園出場」を目指して活動しています。

1. 「チームを活かす、だれもが活きる」愛の溢れるチームになろう

チームが輝くために自分の才能を活かそう。すべての部員が自分の才能を活かせるチームを創ろう。野球を通じ、互いに高め合う仲間(同志)を尊敬し、愛(思いやり)の溢れるチームを創ろう。



2. 本気で優勝をつかみ取る、挑戦を楽しむチームになろう

甲子園は我々の目標の一つですが、目的でも活動の全てでもありません。それでも甲子園出場を目標とした本気の取り組みには得られる宝物がたくさんあります。だからこそ「甲子園」があることに感謝し、本気で楽しんで挑戦するチームを創ろう。



3. 自分を磨き、夢を叶える力をつけよう

学業・野球を通じて得た力を自己実現・進路達成に生かします。「自立・自律」をテーマに年4回行われる定期考査期間でも、その力を身につけます。目標とする成績を定め、行動計画表を作成しPDCAを習慣づけます。また、野球部日誌を輪番で書くことでチーム課題を共有し、自分自身の志を日々確認する習慣を身につけます。学業・野球を通じ、将来を積極的に選択できる力を身につけられるようにします。

指導者紹介

◇以下のスタッフで選手・チームの指導に当たります。

部長 榊 良輔

野球歴 投手として仙台六大学野球リーグ戦通算 7 勝。平成 22 年仙台六大学野球選抜選手に選出。

監督 佐藤 純二

野球歴 平成 3 年秋季高校野球宮城県大会優勝、同東北大会ベスト4

指導実績 平成 17 年秋、平成 18 年春東北大会出場、平成26、30、31年選手権宮城大会ベスト4

トレーナー NSCA-CPT全米コンディショニング&ストレングス

佐々木 優介(プライベートジムReive代表)

コーチ 高澤 優斗(OB・学生)

コーチ 大坂 竜聖(OB・学生)

年間スケジュール(例)

◇1年間の野球部の大会、行事を以下に示します。

3月 練習試合開始(上旬)・関東・東海地区遠征(下旬)

閑上海岸林ボランティア(鎮魂の日)

4月 新入生練習参加(上旬)・春季南部地区大会(中旬～5月上旬)

5月 春季宮城県大会(中旬)・東北地区遠征(下旬)

6月 春季東北大会(上旬)・選手権大会抽選会(下旬) ※前期中間考査(中旬～)

7月 選手権大会開幕・激励会(上旬～下旬)

8月 新チーム始動・秋季南部地区大会(下旬～9月上旬)

9月 東北地区遠征(上旬)・秋季宮城県大会(中旬) ※前期末考査(下旬～)

10月 秋季東北大会(上旬)・名取市定期戦(下旬)・南部地区強化交流大会(下旬～11月上旬)

11月 3年生送別試合(上旬)・練習試合最終戦(中旬) ※後期中間考査(下旬～)

12月 冬季練習開始・冬季強化期間(下旬～)

1月 練習始め・初詣(上旬)

2月 冬季練習仕上げ(中旬) ※学年末考査(中旬～)

◆3月～11月までのシーズンは土日・祝日は主に試合となり、月曜日を積極的休養日としてコンディションを整えます。平日の練習は放課後から19:00までとなります。

◆12月～2月までのシーズンは土日のいずれかを積極的休養日とし、休養を増やして体を強く大きくします。平日の練習は放課後から19:00までとなります。

◆年間約100試合程度の練習試合で実践力を養います。県外遠征(宿泊)は年間2～3回を予定しています。

◆考査前1週間、考査期間中は学習中心の生活になり全体練習はなく、自主練習期間となります。



大会実績

◇過去3年間の主な大会実績について

R3 秋季南部地区大会

1回戦 対 宮城農業(8-1)

代表決定戦 対 角田(4×-3) 県大会出場決定

R3 秋季宮城県大会

2回戦 対 東北学院榴ヶ岡(4-5) ※ベスト16

R4 春季南部地区大会

1回戦 対 宮城農業(1-0)

2回戦 対 柴田(1-2)

敗者復活 1回戦 対 仙台西(6-4)

代表決定戦 対 村田(9-2) 県大会出場決定

R4 春季宮城県大会

1回戦 対 聖和学園(6-4)

2回戦 対 仙台一高(0-6) ※ベスト16

R4 選手権宮城大会

1回戦 対 多賀城(8-1)

2回戦 対 登米(2-0)

3回戦 対 仙台三高(3-2)

準々決勝 対 仙台南(5-6) ※36年ぶりベスト8進出

R4 秋季県大会

1回戦 対 富谷(0-2)

R5 春季南部地区大会

1回戦 対 仙台南(11-12)

敗者復活 1回戦 対 仙台城南(2-3)

R5 選手権大会

1回戦 対 大崎中央(6-8)

R5 秋季南部地区大会

1回戦 対 仙台向山(13-3)

2回戦 対 柴田農林(12-0)

準決勝 対 仙台城南(3-5)

R5 秋季県大会

1回戦 対 東北学院(6-2)

2回戦 対 古川学園(3-10)※ベスト16



野球部員の主な進路実績

進学先で硬式野球、準硬式野球を継続している生徒も多数おります。

◇国公立大学 宮城教育大学 福島県立医科大学 室蘭工業大学

◇私立大学 東北学院大学 東北福祉大学 東北工業大学 仙台大学 尚絅学院大学 新潟医療福祉大学

施設紹介

グラウンド(両翼91m センター120mの野球部専用グラウンド、内野照明4基)



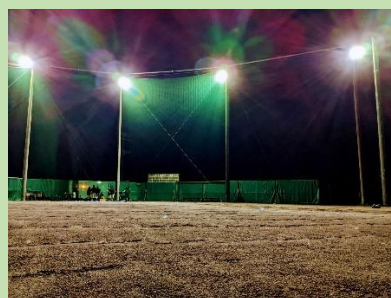
投球練習場

(3名同時投球可、夜間照明)



ダグアウト

(2023 年度完成)



現キャプテンからのメッセージ

私たち名取北高校野球部は、一昨年夏 36 年ぶりに準々決勝へ進みました。それを超え、甲子園出場を目指し活動してきましたが、まだまだ道の途中です。考える野球、自立・自律の野球を実践し必ず目標を達成したいと思います。公立高校でも十分戦えることを証明し、宮城に新たな風(名北旋風)を巻き起こします。

中学生の皆さん一緒に、野球をやりませんか。目標を目指し、今しか出来ない高校野球を共に全力でやりましょう。

名取北高校野球部の新聞記事

[名取北 36 年ぶり 8 強 今春 4 強の仙台三を下す 佐藤暖久 2 度の救援登板&値千金スクイズ／宮城 - 高校野球夏の地方大会：日刊スポーツ \(nikkansports.com\)](#)

[“横からマリコ”快投で名取北 5 年ぶり秋県初戦突破へ導く 鞠子侑「いつも通り調子よく」 - 高校野球：日刊スポーツ \(nikkansports.com\)](#)